令和８年度 第２回大東中学校運営支援協議会

期　日：令和８年１０月２０日（火）
時　間：14:30～16:00
会　場：校長室

＜　次　　第　＞

１　開　会
２　運営支援協議会会長あいさつ
３　校長あいさつ
４　協　議
　　報告・情報交換（議長：会長）
（１）学校の状況、生徒の様子について

（２）地域での生徒の様子について

（３）その他

５　その他（連絡等）

６　閉　会

令和８年度　大東中学校運営支援協議会　委員名簿

氏　　名	備考（地区など）	
フジワラ　リョウジ 藤原　良治	大原	
キクチ　ブンエツ 菊池　文悦	大原	
オジマ　キミ　ヨシ 小島　公義	大原	
サトウ　サナエ 佐藤　早苗	大原	
オヤマ　ミツル 小山　充	大東（摺沢）	
オイカワ　タカシシ 及川　隆志	大東（猿沢）	
サトウ　ヒロアキ 佐藤　博昭	大東（曽慶）	
サトウ　フク 佐藤　福	大東（渋民）	
カシワバラ　アツコ 柏原　厚子	興田	
サトウ　ケイコ 佐藤　恵子	興田	
イタヤ　ダイ　キ 板谷　大樹	興田	
マツ　ダ　エミコ 松田　恵美子	学校支援地域コーディネーター	
トリハタ　ノブヒト 鳥畑　伸人	ＰＴＡ会長	
スガワラ　マサヒロ 菅原　正浩	校長	
イシカワ　ジュン 石川　純	副校長	

情報交換

（１）学校・生徒の状況について

①　令和８年度生徒在籍数

	１年	２年	３年	計
男子	３７（特支４）	３５（特支３）	３８（特支４）	１１０（特支１１）
女子	３５（特支２）	２３（特支１）	３７	９５（特支３）
計	７２（特支６）	５８（特支４）	７５（特支４）	２０５（特支１４）

②　教育環境関係

・全体としては、恵まれた施設・設備の中で教育活動が展開されている。

・教室内外の学習環境や掲示物の充実、草刈り、環境美化に継続して取り組んでいる。草刈りについては、６月と９月にＰＴＡ活動として協力をいただいている。中庭については、地区の老人クラブ寿会により剪定、整備をしていただいている。

・学校支援地域本部事業で地域ボランティアの協力をお願いしている。（家庭科の授業）

③　生徒の学校生活の状況

・学校生活については、大きな問題行動はないが、多少のトラブルがあり、その都度改善させている。授業態度や生活面で落ち着きに欠ける生徒がみられ、対応に苦慮している。

・総合的な学習の時間「大東学」で地域に出ての体験学習や調査活動を行い、地域とのつながりや人とのふれあいを通し、効果的な学びを推進することができた。文化祭での発表にもつなげ、保護者、地域の方々へ発信したいと考えている。

【１年】：給食センター訪問、生産者さんとの交流、農業体験学習

【２年】：社会体験学習、震災学習

【３年】：テーマに基づいた調査活動

・生徒会役員選挙を終え、今後、３年生から１，２年生へ引き継がれていく。リーダーを育て、全校生徒の協力体制をつくりながら、生徒会活動を盛り上げていきたい。

・部活動の加入状況　⇒　【運動部１１０名、文化部５５名、無所属４０名】

・中総体、新人戦では多くの上位入賞がみられ、県大会にも多くの生徒が出場した。吹奏楽部も県大会に出場し、銀賞を受賞するなど活躍がみられた。また、わたしの主張や英語弁論、独唱大会に出場するなど意欲をもって取り組む生徒が多くみられた。

・部活動については、市の方針に則り、地域部活動（休日型）を進めており、ほとんどの部で移行することができている。

・現在まで、重大ないじめや暴力、非行などの問題行動はない。大きな問題行動はないが、多少のトラブルがあり、その都度改善させ、保護者へ連絡するようにしている。引き続き授業や日常の活動、行事等の充実を図り、達成感や充実感を持たせて、未然防止に努めていきたい。また、小さなトラブルを見過ごさず、早期発見・早期対応を心がけ、積極的にいじめを認知している。

・不登校傾向の生徒が数名おり、家庭と連絡をとりながら対応している。別室登校の生徒や支援が必要な生徒については、社会的自立支援員、学校サポーターとの連携を図り、対応している。
・スマートフォン等については、例年、約７割の生徒が所有している状況である。情報モラルに関する指導については、外部講師を招き７月と１２月に実施する予定である。また、２月の入学説明会において、保護者を対象に説明する予定である。今年度、サイバーセキュリティチャレンジの指定を受け、警察関係者から情報モラルに関する講話を継続的にいただくことにしている。
・地域行事については、吹奏楽部が各地域行事の依頼を受け、発表している。
・今年度、２／１１を登校日とし、大東大原水かけ祭りについては、学校主体として参加することにした。具体的な参加体制については、今後検討していく。

メ　モ